

活躍するまち我孫子



星野順一郎市長



昨年は、我孫子市の小学生から大学生の皆さんがさまざまな大会で大活躍しました。今回は中央学院大学ゴルフ部の金澤志奈さんと丹野寧々さんを、今秋「第50回日本女子オープンゴルフ選手権」が開催される、我孫子ゴルフ倶楽部にお招きし、ゴルフ部の活動を通して学ぶこと、今年の抱負などを伺いました。

星野順一郎市長(以下、市長) 明けましておめでとうございます。昨年は、我孫子市の若い世代がスポーツで活躍した年でしたが、金澤さん、丹

野さんも数々の大会に出場し活躍されましたね。大変お疲れさまでした。印象に残っている大会はありますか。

金澤志奈さん(以下、金澤)

ありがとうございます。印象に残っているのは、日本女子学生ゴルフ選手権での優勝と日本女子オープンゴルフ選手権に出場できたことです。日本女子オープンの決勝ラウンドでは、雰囲気にもまれてしまいました。

スポーツから学ぶ大切なこと

市長 昨年は、全国大会に出場する市内の小学生や中学生がたくさんいました。お二人はいつごろからゴルフを始めたのですか。

金澤 私は8歳からです。父がゴルフをしていて、一緒に練習場について行ったことがきっかけです。

丹野 私は10歳からです。父の影響でテレビでゴルフ中継を見た時、観客の皆さんに感動や喜びを与えている選手に魅力を感じたことがきっかけです。

市長 ゴルフや野球、サッカーなど、プロ選手の多くが小学生から始めています。スポーツに取り組んでいると学ぶことは多いと思いますが、これまでゴルフを通

して特に学んだこと、得たことは何ですか。

金澤 メンタルが強くなければいけないことを学びました。大会に出場していると、日本人はミスをする、落ち込んでしまいますが、外国の選手はともメンタルが強いですね。性格が潔く自分のスタイルをしっかり持っています。私はジュニアのころに比べ、メンタル面が強くなったとは思いますが、まだ弱さがあるので鍛えています。

丹野 私もメンタルの強さが必要なことを学びました。ゴルフ部ではS・B・T(※1)というメンタルトレーニングに、積極的に取り組んでいます。また、プロの

皆さんはファンをとっても大切にしています。そういつた振る舞いも見習っていきたいと考えています。

市長 スポーツに粘り強く取り組むことは、何事にも一生懸命頑張る「心」を学ぶことができると思います。社会人としてもメンタルの強さはとても重要なことです。市役所の職員にも、メンタルの強さは必要だと思っています。中央学院大学ゴルフ部では、どのような練習や活動に取り組んでいますか。

丹野 練習は月・水・金曜日にあります。その日以外には各自で練習しています。また、プロによるスイング指導やトレーナーによる体やメンタル面のケア、TPI(※2)という個人に合ったプログラムなど心技体の全てを鍛えるメニューにも取り組んでいます。

金澤 練習のほかに、キャンパス内のごみ拾いを行って、部員の意識やチームワークを高めています。また、部員全員が交代でゴルフ場でキャディーアルバイトをしています。

市長 ゴルフには年齢や職業など、さまざまなお客様が来ると思いますが、対応

中央学院大学ゴルフ部
昭和41年設立。部員数：男子38人、女子19人

ゴルフという競技を通じ、社会でも通用する人間力豊かな学生の育成を目的とし活動。真の部活を作り上げ、全国優勝を果たし、学生ゴルフ界を変えていくという熱い思いのもと指導している。

河内喜文監督

合い言葉は「一笑入根！」
笑顔で日本一を獲る！「根」は根性、根っこの「根」を使い、見えない所での努力、目に届かないところでの振る舞いを心掛けるという思いが込められています。



▲TPIによるエクササイズ

※1 S.B.T (Super Brain Training)…否定的(マイナス)な考え方や物事の捉え方を肯定的(プラス)に変えていき、競技力向上を目指す脳科学に基づいたメンタルトレーニング
 ※2 TPI (Titliest Performance Institute)…スクリーニングテストによって体の動きをチェックし個人に合ったプログラムを作成。そのエクササイズをこなすことにより体を変化させ、ゴルフの正しいスイングを身に付けることができる